



大分県立
玖珠美山高等学校

同窓会報

2024

Vol. 2

DECEMBER

☆創立10周年記念号☆



10年の伝統、
未来に向かって

I N D E X

- 2 | 河野博文会長ご挨拶
- 3 | 塩月光久校長ご挨拶
- 4 | 創立10周年記念式典
- 5 | 記念事業 招待試合
- 6 | 卒業生を訪ねて
- 8 | 令和5年度 進路実績
- 9 | 令和6年度 部活動実績
- 10 | 令和5年度 事業報告／収支決算
令和6年度 事業計画／収支予算
- 11 | 役員等一覧／賛助金について
同窓会の愛称募集についておわび
- 12 | 美山マルシェ／同窓会報編集委員会



同窓会ホームページ

<https://kusumiyama-dousoukai.jp>





ご挨拶

会長 河野博文

街路樹も葉を落とし、すっかり冬景色に変わりましたが、会員皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年三月に三校同窓会を統合し発足した玖珠美山高校同窓会は、皆様のお陰で順調に事業を推進することができています。本年八月三十一日に総会を開催するとともに、十月十一日には学校創立一〇周年を祝う記念式典を挙行しました。多くの関係者にご出席いただき、生徒の思い出に残る式典となりました。またホッケー部とラグビー部が招待試合を行い、創立一〇周年に花を添えてくれました。ご支援とご協力いただいた皆様にご心からお礼申し上げます。

また、一部の支部では支部統合を進めていただきました。ご対応くださった支部をご紹介します。福岡県では、玖珠農高同窓会（楠友会）福岡支部と北九州支部、森高同窓会福岡支部の三支部を統合する総会が五月十二日に開催されました。さらに、関東でも支部統合に向けた準備が進められました。森高同窓会関東支部（豊森会）が七月六日に、そして玖珠農高同窓会（楠友会）東京支部が十月十九日に

支部総会を行い、来年度の支部統合を決定していただきました。いずれの総会にも出席をさせていただき、故郷玖珠への深い思いと、玖珠郡唯一の高校である玖珠美山高校の存続、優秀な人材育成への期待を強く感じたところです。ご尽力いただいた各支部長をはじめ、役員・会員の皆様のご理解とご協力で改めて深く感謝申し上げます。

次に、賛助金につきましては、昨年の会報にてご協力をお願いをさせていただきました。多くのご厚志をいただきました。心から感謝とお礼を申し上げます。在校生の支援をはじめ、創立一〇周年記念式典等の記念事業にも使わせていただきました。

前回の会報は、全同窓生に発送しましたので約三百万円の経費がかかりました。そのため、前会報でお知らせしたとおり、今回からは賛助金をいただいた会員様だけへの発送となっております。なお各支部で総会等を開催される折には、学校からの冊子と一緒に持参いたします。今年度もまた賛助金の振込用紙を同封させ

ていただいております。昨年同様に一口千円以上でお願いしておりますので、大変厳しい経済状況下で申し訳ないと思いますが会の趣旨にご賛同いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

これからも母校として残る玖珠美山高校の更なる発展、並びに同窓会の充実に對し、ご支援とご協力をよろしく願っています。

結びに、同窓会員皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げご挨拶いたします。ありがとうございました。



玖珠美山高校同窓会 福岡支部



玖珠農業高校同窓会(楠友会) 東京支部



森高校同窓会関東支部(豊森会)

玖珠美山高校同窓会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

私は、玖珠美山高等学校第五代校長の塩月光久と申します。玖珠美山高校での勤務は今年で通算五年目となります。今年四月に校長の命を受け、その職責の重さを日々感じながら学校運営に努めているところです。今後も玖珠美山高校のため、生徒のために全力を尽くしたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

本年度本校は創立二〇周年を迎え、先日記念式典を開催したところであります。多くの同窓会員の皆様にご出席、ご協力をいただき誠にありがとうございました。玖珠農業高校、森高校の歴史と伝統を引き継ぎ、次の一〇年を見据え、更なる発展を目指していきたいと思っております。そのためにも、教職員が一丸となり地域に



ご挨拶

校長 塩月光久

信頼され魅力ある学校づくりを目指してまいります。

さて、節目となる本年度も、全校生徒三三二名が学習活動や部活動、学校行事にも意欲的に取り組み、充実した高校生活を過ごしています。ここで、学校の現況を紹介したいと思います。



まず、今春に卒業しました九回生の進路実績につきましては、国公立大学に十二名が合格、私立大学を含めた四年制大学に三二名、短大・専門学校等に三七名が進学、二〇名が

民間企業に五名が公務員として就職しました。

部活動では、男女のホッケー部となぎなた部の二名がインターハイに出場しました。特に、なぎなた個人試合競技では、三年生の小野菜さんが全国準優勝しました。また男子ホッケー部となぎなた部の小野菜さんは国民スポーツ大会佐賀大会にも出場し、小野菜さんは試合競技で見事全国二位と素晴らしい活躍を見せ「チーム大分」に貢献しました。



さらに、吹奏楽部、書道部、美術部等は県大会で優秀な結果を上げるとともに、地域行事に参加しその存在感を確かなものにしていきます。



生徒の活躍については、学校ホームページに随時掲載しておりますので、ぜひご覧くださいませようお願いいたします。

今後とも、一層のご支援とお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、玖珠美山高校同窓会の益々のご発展をお祈り申し上げ、挨拶といたします。

式次第

- 1 アトラクション(吹奏楽部) 9:50-10:05
- 2 記念式典 10:10-11:00
 - 1 開式のこたば
 - 2 国歌斉唱
 - 3 実行委員長あいさつ
 - 4 学校長式辞
 - 5 大分県教育委員会あいさつ
 - 6 来賓祝辞
 - 7 来賓紹介
 - 8 祝電披露
 - 9 生徒代表あいさつ
 - 10 校歌斉唱
 - 11 閉式のこたば
- 3 記念講演 11:00-12:00



創立10周年記念式典

会場 くすまちメルサンホール
時間 9時50分〜12時

演題：「生かせ、美山PRIDE!」

記念講演

要旨：慶州大学で受講した日本語の授業で、日本人講師の「木から落ちた葉が再び木に戻らないように、一度口に出したことは取り戻すことはできない。これが『言葉』の由来です。」という教えに感動し、日本語に興味を抱く。その後、留学生として来日し佐賀の短大で日本語を学ぶ。さらに近代文学を専攻するため九州大学大学院に進学。ある日、ゼミの教授から勧められ久留島武彦の本を二冊貰うが、教授は二日後に亡くなってしまふ。後日、その本を読んでみると、教授が伝えたかった想いに気づき、久留島武彦の研究を決意する。研究は久留島に関する資料がなく困難を極めたが、久留島が活躍した当時の新聞で足跡を辿るなどの地道な取り組みにより成果を上げ、研究の第一人者となった。講演では、久留島武彦が熱心な教育者であったこと、子どものためならどこへでも行き童話を語り子どもたちを喜ばせていたことなど、成し遂げた様々な偉業を紹介した。最後に、次の言葉を私たちに伝えてくれた。「何になるかは重要ではない。今、何に向かって、何をするのが重要である。」そして進路に向かって努力し続けている生徒へ「これからも信じ合い、助け合い、認め合いながら生きてほしい。」と激励のメッセージを贈り講演を結んだ。



講師
金成妍氏
(キム ソンヨン)

久留島武彦記念館館長
(韓国釜山出身)

ラグビー部

【試合日】
10月5日(土)

【会場】
玖珠町総合運動公園

【招待校】
熊本県立熊本工業高校

記念事業
招待試合



男女ホッケー部

【試合日】
10月13日(日)

【会場】
メルヘンの森スポーツ公園

【招待校】
広島山陽学園山陽高校



卒業生を訪ねて

普通科1期生 佐藤 大樹

玖珠美山高校普通科1期生の佐藤大樹です。この度は開校10周年おめでとうございます。

私は高校卒業後、夢であった理学療法士になるため福岡の専門学校へ行きました。入学当初は都会の重圧に負けそうになる事もありましたが、同じように福岡に進学した友人達の支えと玖珠魂で3年間勉学に励み、国家資格を取得しました。専門学校卒業後は日田市にある医療法人利光会五反田病院に就職しました。五反田病院は整形外科を中心に数多くの疾患を治療しています。また、日田や玖珠、九重の患者様だけでなく県外の患者様も多く来院され、地域を代表する病院です。高齢者から学生と幅広く治療を行っており、また、スポーツ整形としてプロの選手や高いレベルでスポーツを行っている方々も多く来院されます。理学療法士として競技復帰の手助けをする



ために日々奮闘しています。そんな私の高校時代の思い出は3年間続けた部活動です。新設校という事もあり、慣れ親しんだ森高校の校舎から移動する形で玖珠美山高校へ行きました。移動当初は戸惑いもありましたが、新しい友だちも増え、徐々に慣れていきました。部活動はラグビー部に所属し、3年次ではキャプテンを務めさせてもらいました。学生の時の楽しい思い出や辛い思い出は今となっては僕の人生において良い糧となっています。社会人になった今でもラグビーを続けており、玖珠にある社会人ラグビーで全国大会出場を目標に仕事とラグビーの二刀流で頑張っています。現在、玖珠を離れ速い地で頑張っている同級生や後輩はたくさんいるかと思いますが、玖珠の自然溢れる風景を観に、いつでも帰って来て下さい。いつか自分もこの生まれ育った町に恩返しが出来ればと思っています。

普通科2期生 梅木 将馬

近況報告

玖珠美山高校を2期目に卒業し、現在は玖珠消防署で消防士として勤務し7年目に入りました。日々訓練に励みながら火災や救急、救助等に出動しています。24時間勤務で大変な面も多々ありますが、生まれ育った地域に恩返しのできる気持ちと誇りを持つ



て頑張っています。これからは益々責任も増えていくので訓練や学習で知識技術を身につけ、現場に活かしていきたいと思っています。

高校時代の思い出

高校時代は特に部活動に励みました。陸上競技部に所属し4000mと4x400mリレーを専門にしていました。練習はとてもハードでしたが、様々な大会で上位入賞を果たし九州大会等にも出場することができました。なによりも仲間の存在が大きかったです。陸上競技は個人競技と思われがちですが、切磋琢磨する仲間がいてこそできる競技だと強く感じました。皆でバトンを繋ぎ、目標としていた表彰台から見た景色は今でもかけがえのない思い出です。

同窓生へのメッセージ

みなさんお久しぶりです。元気になっていますか？SNSでみんなの趣味や活躍、結婚報告等を目にする機会が多くなり、大人になったなと感じるとともに大変喜ばしい気持ちでいっぱいになっています。昨年開催された同窓会に参加できずみんなに会うことができなかったのですが、なにかの機会に地元に戻ってきた際にはまた集まったりしたいです。ずっと玖珠にいる予定なので

地域産業科2期生 宮崎 芽

玖珠美山高校地域産業科2期生の宮崎芽です。

設立10周年おめでとうございます。

現在私は、日田市にある医療法人利光会五反田病院で働いています。五反田病院は、院長の五反田清和先生がラグビー日本代表のチームドクターとして、今年のパリオリンピックに帯同していたり、またその日本代表チームにアナリストとして帯同した看護師の方がいたり、最近ではメディアにも取り上げられた名高い病院です。

そして私は、この病院の手術室の助手として働いています。入職当初は、整形の手術の光景が衝撃的で何度も挫折しそうでしたが、手術室の上司の方や先輩方、更には医者の方から励ましてもらい、毎日患者さん一人一人に対する姿勢を見て、自然と私も頑張らなくては行けないと思えるようになりました。1年経った今では、私も沢山の手術に携わりたいと思ひ、看護師になるという夢を抱え、看護学校に向けて身につけられるだけの知識をつけながら、仕事に向き合っています。

そんな私の高校生の頃の思い出は、3年間やっていた部活です。私はなぎなた部に入学していて、当時は毎日部活と勉強の両

立に必死でした。日田市から通っていた私は、家を出る時間は早く帰宅する時間は遅かったので、特に主将になった年からは部活での成績も残し、勉強や資格取得も頑張りたいたの思いで毎日が猛スピードで過ぎ、何度退部を考えたか分かりません。ただ、苦しい気持ちもありつつ、目標を持ち日々過ごせていました。今の私が作り上げられたのはあの3年間だと思えるほど、心も体も鍛えられました。当時のなぎなた部の顧問の先生には、厳しく指導していただいた事に大変感謝しています。その恩返しという意味でも、今もなぎなたを続けていて去年から県大会に出場し、2連覇を果たしました。同窓生の皆さん、多忙な毎日をお送りかと思いますが、身体には十分に気を付け、いつか懐かしい母校でお会い出来る事を楽しみにしています。

地域産業科3期生 江藤 未夢

現在、私は玖珠町にある企業で高校卒業後から勤務しています。

入社して7年が経ち、会社の主要な仕事も任せられるようになりました。大変なことも数多くありますが、高校時代部活動で培った忍耐力や責任感を生かし、会社の為に日々努力しています。

高校時代の思い出と聞かれるとやはり一番に思いつくのは部活動です。キャプテンとしてチームをまとめる事の難しさや日々の練習のキツさなど大変な事の連続でした。

しかし、苦しい思いをしたからこそ、目標であったインターハイベスト8を成し遂げられたのだと思います。苦しい事にも耐え、努力を続ければ結果は出るという素晴らしい経験もできましたし、ホッケーを通じて人としても成長できました。

現在は、高校時代に出会ったホッケーを社会人として続けており、仕事とホッケーの両立で大変な日々を過ごしています。高校時代に努力をすれば結果は出ると知ったので今も頑張れています。そして、今回努力は実り、念願の国民スポーツ大会に九州予選で優勝し、9年ぶりに出場することになりました。これはチーム全員の努力はもちろんですが、会社や家族そしていつも応援してくださる地域の方々の支えがあったからこそその結果だと思えます。本当にありがとうございます。

また、現在は選手と並行し、玖珠美山高校ホッケー部の外部指導者として、後輩達の指導にあたっています。当初、この話を受けた際は自信も余裕もなく断ろうと思いましたが、高校時代私を成長させてくれた



玖珠美山高校ホッケー部に少しでも恩返しをしようという決意し、現在3年目に至っています。教えるということの難しさ、そして楽しさ、沢山のことを経験させてもらい学ぶ事の

方が多いなど感じています。まだまだ未熟者の私ですが、信頼してくれる後輩たち、そして私にたくさん事を教えてくれた恩師の為に精一杯努力し、力になれるようにこれからも精進していきたいです。

最後にホッケー部に限らず在校生の皆さんには、何かを全力で成し遂げる事の素晴らしさ、そして周りの支えてくださる人達に感謝し、今を精一杯楽しんでほしいです。今しか出来ない事がたくさんあると思います。そんな中で色々な方々に支えられながら、そして支えながら思いやりのある美山生でいてください。玖珠美山高校に入学して良かったと思えるように、充実した高校生活を過ごしてください。

地域産業科5期生 時松 隼都

私は、昨年度まで山梨学院大学に在籍していました。山梨学院大学に進学した理由は、小学生の時から続けていたホッケーをさらにうまくやりたいという気持ちと、スポーツ科学部にいきスポーツに必要な食事や栄養、トレーニングについて学びたいと思ったからです。在学中は、スポーツには怪我がつきものなので、怪我をした時の適切な処置、リハビリの勉強を中心に行っていました。またホッケーでは、3年生からメンバーに入ることができ、関東リーグ優勝や、インターカレ3位など競技人生において、貴重な体験をする事ができました。

今年度からは、地元に戻りホッケーのスポ

ンサーをしてくださっている企業に就職しました。仕事内容は、新築のドアや窓を取り付けた後、ドアやシャッター関係の故障などがあつた場合に部品の交換や、取り替えをしたりしています。覚える事が多くあるため1日を大切に頑張っています。

高校時代の思い出は、授業と部活動のそれぞれで思い出があります。まず授業では、食品製造の勉強です。私は、地域産業科で食品加工の類型に入っていました。そこで、玖珠町で栽培されている大麦を使つたお菓子やパンを研究し、商品化させるために先生方や玖珠町役場の方と話し合いました。今思うと、高校時代にこのような貴重な体験ができた事が、地域産業科の良さであると感じています。また部活動では、インターハイでベスト8になった事です。インターハイでの結果は、私達が2年半、高橋先生の鬼の体力トレーニングを乗り越えたことや夏場の暑い日々の練習を一生懸命に取り組みチーム一丸となって頑張れたからこそ残す事のできた成果でもあるし、保護者や地域の方の支えがあつてこそ最高の思い出です。

同窓生の皆さん、美山高校も10周年になりました。これからも今以上に、より良い学校を作っていく為に私達でサポートしていきたいです。



令和5年度

進路実績

九州大学1名、熊本大学3名、長崎大学1名、北九州市立大学1名、熊本県立大学1名、長崎県立大学1名をはじめとして、10校の国公立大学に12名が合格しました。

また、私立大学、短期大学、農業大学校、公務員、民間就職など、一人ひとりが目指した進路を見事に実現しました。

令和5年度卒業生合格一覧（過年度生を含む、延べ人数）

国公立大学

九州大学	1
熊本大学	3
長崎大学	1
室蘭工業大学	1
鳥取環境大学	1
高知工科大学	1
周南公立大学	1
北九州市立大学	1
熊本県立大学	1
長崎県立大学	1
合計	12

私立大学

山梨学院大学	1
青山学院大学	1
神奈川大学	1
駒澤大学	2
立命館大学	1
上智大学	1
東京工科大学	1
九州女子大学	1
福岡大学	1
福岡工業大学	2
東海大学	1
九州産業大学	5
九州国際大学	1
九州共立大学	3
久留米大学	4
岡山理科大学	1
純真学園大学	2
福岡看護大学	1
日本文理大学	3
別府大学	3
中京大学	1
天理大学	1
新潟食料農業大学	1
西日本工業大学	1
駿河台大学	1

第一薬科大学	1
文京学院大学	1
立正大学	1
熊本保健科学大学	1
熊本学園大学	2
合計	47

大学校

大分県立農業大学校	2
大分県立工科短期大学校	1
合計	3

国公立短期大学

大分県立芸術文化短期大学	4
合計	4

私立短期大学

福岡女子短期大学	1
別府大学・短期大学部	3
別府溝部学園短期大学	2
精華女子短期大学	1
九州女子短期大学	1
西日本短期大学	1
合計	9

医療系専門学校

藤華医療技術専門学校	2
柳川リハビリテーション学院専門学校	1
大分平松総合医療専門学校	1
福岡市医師会看護学校	1
合計	5

専門学校

福岡ウェディング&ブライダル専門学校	1
麻生外語観光&ブライダル専門学校	1
医療ビジネス専門学校	1
大村美容ファッション専門学校	2
九州動物学院	1
香蘭ファッションデザイン専門学校	1

大原ビジネス公務員専門学校	2
大分経理専門学校	1
KCS大分情報専門学校	2
福岡美容専門学校	1
明星国際ビューティーカレッジ	1
中村調理製菓専門学校	1
福岡医療秘書福祉専門学校	1
明日香国際ブライダルホテル観光専	1
福岡医療秘書福祉専門学校	1
国土建設専門学校	1
智泉幼児保育専門学校	1

合計 19

民間就職(県内)

精巧エンジニアリング株式会社	1
株式会社 HK企画	1
株式会社 ヤマダ	1
一般社団法人 由布院倶楽部	1
株式会社 大分電設	1
株式会社 寺子屋	1
瀬尾建設工業株式会社	1
東九プレコン 株式会社	1
株式会社 南陽レンテック	1
株式会社 熊谷重機	1
株式会社 エムエスフードサービス	1
有限会社 キリムラ	1
玖珠郡森林組合	1
株式会社 一椿	1
その他(自営手伝、アルバイト)	1

合計 15

公務員

玖珠町役場	1
大分県警察	1
大分県職員	1
自衛官(一般曹候補生)	2
自衛官(自衛官候補生)	2

合計 7

II 農業クラブ等

- ①第71回大分県学校農業クラブ県大会(プロジェクト・意見発表会)
6月22日(土)

■プロジェクト発表の部

【I類】最優秀

「小面積栽培に対応した多肉植物容器の開発」

(3年) 増田 蓮・淺田侑樹・川上英莉・瀧石玲美
武石陵侑・乙津 柊・佐々木悠聖・野口勝治

- ②大分県学校農業クラブ県大会(農業鑑定競技会)

7月22日(月) 久住高原農業高校

■草花部門 最優秀 (3年) 瀧石玲美(全国大会出場)

■食品部門 最優秀 (3年) 志津里 悠(全国大会出場)

- ③第67回九州学校農業クラブ連盟発表大会(プロジェクト・意見発表会)
8月6日(火)～8日(木) 鹿児島県

■プロジェクト発表の部 出場

【I類】「小面積栽培に対応した多肉植物容器の開発」

増田 蓮 他7名

- ④大分県学校農業クラブ県大会(家畜審査競技)

8月28日(水) 大分県農林水産研究指導センター

※台風10号接近の影響のため延期

- ⑤第58回大分県畜産共進会 優秀賞

10月19日(土) 場所 別府

II 部活動

- ①全九州高等学校体育大会

■ホッケー部

6月14日(金)～17日(月) 長崎県

・男子ホッケー部 第1位 (全国高校総体出場権獲得)

・女子ホッケー部 第2位 (全国高校総体出場権獲得)

■なぎなた部

・演技競技の部 (3年) 小野 栞・梅木菜々子 組
2回戦敗退

・個人試合の部 (3年) 小野 栞 第5位

- ②第106回全国高等学校野球選手権 大分大会

7月17日(水) 別大興産スタジアム ×情報科学(0-11)

- ③全国高等学校総合体育大会(北部九州インターハイ)

■なぎなた部

7月28日(日)～29日(月)

・演技競技の部 (3年) 小野 栞・梅木菜々子 組
予選リーグ敗退

・個人試合の部 (3年) 小野 栞 第2位

■ホッケー部

7月27日(土)

・男子ホッケー部 1回戦敗退

[1回戦] 玖珠美山 ● 1-3 ○ 伊吹(滋賀)

・女子ホッケー部 1回戦敗退

[1回戦] 玖珠美山 ● 0-4 ○ 西京(山口)

- ④大分県吹奏楽コンテスト

7月26日(金) iichikoグランシアタ

【小編成の部】銀賞

自由曲 「プレリュードとパースイート」 「蒼き海と船乗り」

- ⑤第60回席上揮毫大会

7月17日(水)

■臨書の部

優秀賞 (2年) 江藤小春(九州総合文化祭出場)

推奨 (3年) 梅木花凜 宿利 光 二重優花 長野倅知

■創作の部

優秀賞 (3年) 宿利 光

推奨 (3年) 後藤小雪 長野倅知

(2年) 江藤小春 竹内玲那 松井咲良

- ⑥高山辰雄賞ジュニア美術展

推奨 (3年) 瀧石玲美(2年) 松尾珠希(1年) 中島羽菜

佳作5名

- ⑦KOBELCO CUP 第20回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会

7月31日(水)～8月4日(日) 長野県アンダーアーマー菅平サニアパーク

■U18の部 優勝 ラグビー部

(3年) 衛藤太晟 *大会優秀選手

(2年) 小笠嶋大

- ⑧KOBELCO CUP 第14回全国高等学校女子合同チームラグビーフットボール大会

7月31日(水)～8月4日(日) 長野県アンダーアーマー菅平サニアパーク

優勝 ラグビー部 (3年) 是本 優

- ⑨国民スポーツ大会九州ブロック大会

■ホッケー部

8月23日(金)～25日(日)

・男子ホッケー部 優勝 (本国スポ出場権獲得)

・女子ホッケー部 準優勝

- ⑩第41回全国児童生徒徒俳句大会

玖珠町議会議長賞 (3年) 長尾詩伸

特選 (3年) 太田琉斗・瀧石玲美

(2年) 穴本洋平・小川華鈴

- ⑪中学生・高校生ICTカンファレンス2024in大分

優秀生徒 (2年) 小野 空

- ⑫第49回大分県高文連美術専門部スケッチ大会

推奨 (3年) 古後陽都・清水由愛・瀧石玲美

(2年) 合原怜奈 (1年) 衛藤穂乃翔

- ⑬第78回国民スポーツ大会

■なぎなた部

10月13日(日)

(3年) 小野 栞 なぎなた競技 少年女子 試合競技 第2位

■男子ホッケー部

10月6日(日)

[1回戦] 玖珠美山 ● 3-4 ○ 八頭(鳥取)

令和5年度 事業報告

令和5年
 6月28日 役員会
 7月18日 全国大会出場に係る激励金交付
 第1回創立10周年準備委員会
 7月28日 第1回理事会
 9月 2日 定期総会
 12月 同窓会報第1号発行

令和6年
 1月 9日 第2回創立10周年準備委員会
 2月20日 臨時役員会
 2月29日 第9回同窓会入会式
 3月21日 第3回創立10周年準備委員会

収入の部 (単位:円)

科目	予算額	決算額	増減額	備考
会費	520,000	515,000	△5,000	会費5,000*103名
賛助金	2,000,000	1,822,904	△177,096	賛助金1,914,000円 払込料金・その他料金△91,096円
繰越金	3,325,446	3,308,906	△16,540	前年度より
資金	4,000,000	4,000,000	0	二校同窓会より
雑収入	54,554	50,073	△4,481	預金利息、吹奏楽部返金
計	9,900,000	9,696,883	△203,117	

令和5年度 収支決算

支出の部 (単位:円)

科目	予算額	決算額	増減額	備考
会議費	500,000	349,078	△150,922	総会、理事会等経費
印刷消費	1,500,000	1,441,176	△58,824	同窓会報、消耗品代
通信運搬費	1,500,000	1,423,660	△76,340	同窓会報他郵送料等
記念品費	60,000	38,613	△21,387	卒業記念品代
遠征費補助	600,000	460,000	△140,000	全国大会等激励金
予備費	5,740,000	536,369	△5,203,631	同窓会報印刷代不足分
計	9,900,000	4,248,896	△5,651,104	

収入済額 - 支出済額 = 差引残高
 9,696,883 - 4,248,896 = 5,447,987
 [大分銀行 3,625,083
 ゆうちょ銀行 1,822,904]

令和6年度 事業計画

令和6年
 4月18日 臨時役員会
 第1回創立10周年実行委員会
 5月12日 福岡支部総会
 6月21日 役員会
 第2回創立10周年実行委員会
 6月27日 全国大会出場に係る激励金交付

7月19日 第1回理事会
 8月31日 定期総会
 9月 5日 第3回創立10周年実行委員会
 10月11日 創立10周年記念式典
 12月 同窓会報第2号発行
 令和7年
 2月28日 第10回同窓会入会式

収入の部 (単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減額	備考
会費	530,000	520,000	10,000	
賛助金	1,500,000	2,000,000	△500,000	
繰越金	5,447,987	3,325,446	2,122,541	前年度より
資金	0	4,000,000	△4,000,000	二校同窓会より
雑収入	52,013	54,554	△2,541	預金利息、吹奏楽部返金
計	7,530,000	9,900,000	△2,370,000	

令和6年度 収支予算

支出の部 (単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減額	備考
会議費	500,000	500,000	0	総会、理事会等経費
印刷消費	1,000,000	1,500,000	△500,000	同窓会報、消耗品代
通信運搬費	1,000,000	1,500,000	△500,000	郵送料等
記念品費	60,000	60,000	0	卒業記念品代
遠征費補助	600,000	600,000	0	全国大会等激励金
協賛金	1,000,000	0	1,000,000	10周年記念行事
予備費	3,370,000	5,740,000	△2,370,000	
計	7,530,000	9,900,000	△2,370,000	

役員等一覧

職名	氏名	卒年	回生	備考
顧問	坂本和昭	S35	12	玖珠農業
顧問	衛藤征士郎	S37	14	森
顧問	菅優一郎	S43	20	森
会長	河野博文	S46	23	森
副会長	穴井裕康	S36	13	玖珠農業
副会長	野上香代子	S54	31	玖珠農業
副会長	梶原久美子	S41	18	森
副会長	麻生良典	S47	24	森
副会長	梶谷裕治	H28	1	玖珠美山
副会長	託摩美有	H28	1	玖珠美山
副会長	塩月光久			本校校長
会計監査	高橋裕二郎	S42	19	玖珠農業
会計監査	須藤百合子	S43	20	森
会計監査	時松真大	H28	1	玖珠美山
事務局長	川端隆裕	H 6	46	森(教諭)
事務局補佐	秋好寿紀	S55	32	森
事務局員	魚形敏志			
会計	高橋加奈子			本校事務長

職名	氏名	卒年	回生	備考
理事	森	帆足源三	S40	17 玖珠農業
理事	北山田	高倉預一	S52	29 玖珠農業
理事	八幡	宿利忠明	S43	20 玖珠農業
理事	東飯田	佐藤明郎	S54	31 玖珠農業
理事	野上	野上香代子	S54	31 玖珠農業
理事	飯田	鷺頭栄治	S45	22 玖珠農業
理事	南山田	江藤一幸	S49	26 玖珠農業
理事	日田・天ヶ瀬 三津江・大山	武原勇一郎	S41	18 玖珠農業
理事	大分・由布	吉野賢一	S37	14 玖珠農業
理事	東海	河原利己	S58	35 玖珠農業
理事	東京	手島孝一	S52	29 玖珠農業
理事	森北部	秋山泰士	S41	18 森
理事	森南部	浅田健治	S43	20 森
理事	玖珠	田中照政	S36	13 森
理事	北山田	石井龍文	S46	23 森
理事	東飯田	永樂 拓	S32	9 森
理事	野上	岩尾茂樹	S47	24 森
理事	南山田	小田原克也	S48	25 森
理事	飯田	甲斐誠司	S47	24 森
理事	日田	工藤正徳	S37	14 森
理事	大分・別府	深草秀昭	S41	18 森
理事	福岡	渡辺美敏	S44	21 森
理事	関西	吉武小二郎	S45	22 森
理事	関東	山上 剛	S44	21 森
理事	玖珠町役場	山本恵一郎	S59	36 森

賛助金についての お願い

同窓会活動は皆様からの賛助金収入で行っています。賛助金は1口1,000円以上をお願いしております。口数は何口でも結構です。何かと厳しい環境下ではございますが、趣旨をご理解いただきまして別紙用紙で振り込みをよろしくお願い申し上げます。尚、賛助金をいただきました会員の皆様には引き続き会報を発送させていただきます。

振込先

- 郵便振込口座番号
01720-6-153803
- 振込先名義
大分県立玖珠美山高等学校同窓会
- 振込先住所
大分県玖珠郡玖珠町大字帆足160

同窓会の愛称募集についておわび

創刊号にて愛称の募集を皆様に呼びかけホームページへ応募をお願い致しましたが、ホームページの立ち上げが大幅に遅れてしまい、令和6年3月の締め切りに間に合いませんでした。紙面を借りてお詫び申し上げます。2号刊で再度愛称をつのります。勝手ながら令和7年3月までにホームページへ投稿くださいますようお願い申し上げます。

編集委員会

<https://kusumiyama-dousoukai.jp> 検索



地域と共に

美山マルシェ
地域と玖珠美山高校を結ぶ

編集後記 坪井公治
広報誌をお読みいただきありがとうございます。2号目となりましたが内容はいかがでしょう。編集会議は写真のような方々で行いますが、紙面での検討だけでなく、スマホを使って情報処理など入れて次々と進めていく、現代の会議に後期高齢者の私はただ見守っているだけでした。美山高生は数々の全国レベルの大会に出場し、先生の熱意と生徒の力を感じます。今後共よろしくお願い致します。



同窓会報編集委員会

事務局 大分県玖珠郡玖珠町大字帆足160
大分県立玖珠美山高等学校
TEL: 0973-72-1148

学校代表Email: a32750@oen.ed.jp